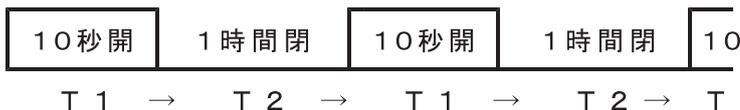


タイマー制御でモーターボール弁を定期的に関閉して、ドレンを排出！

例 1時間に1回、10秒間開閉



T 1…開

T 2…閉設定幅が10秒～6時間

取り付け例

ドレン排出で苦勞されている現場は、弊社のタイマーバルブを採用しています



エアータンクとセパレーター
砂糖工場 平成3～



大型エアフィルター
セメント平成13～



大型エアドライヤー
鋳物工場 平成17～



末端のドレンポット
製鐵所 平成3～



末端のエア抜きに
製鐵所 平成3～

例 製鐵のエアコンプレッサー室 … 計装エアライン

ドレンセパレーター(4台)のドレン抜きに種々のトラップをつけるも、全てが作動不良。取り外して、バルブを少し開けてドレンを排出していました。

セ
パ
レ
ー
タ



→
縦
配
管
用



→
5分に1回10秒
間開閉、ドレン
を排出します
約10万回/年

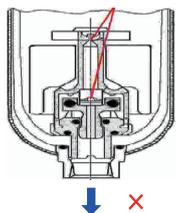


- 15A×1ヶ所で50ℓ/minのエアロス、コンプレッサーの吐出量で0.5KWに相当します
0.5KW・200Vの電気代は8円/時間 … 九州電力
8円×24時間×365日=¥70,080 × 4ヶ所で、1年間に¥280,320の経費を節減
※エア機器のトラブルや修理が激減しました。

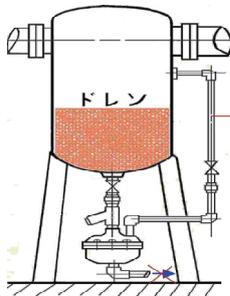
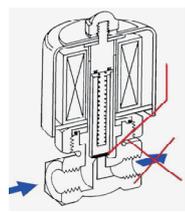
他方式の一長一短

目詰まりで排出不良、配管距離が延びドレンが流入しない事も…

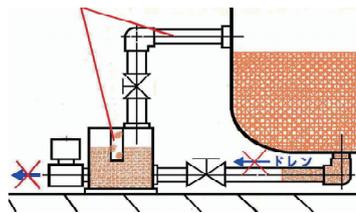
フロート式
作動穴が極小



電磁弁、弁径が
小さく異物に弱い



ドレンポット式は均等圧管が必要ですが、タンクに穴を開けるのは無理がある。



センサーにドレンの油が固着して誤作動、布などで拭き取りが必要となります。

【納入実績が大】 製鐵関連に約5,000台納入 / 別注で屋外防水型(IP34程度)も実績が豊富です。

新日鐵住金、JFE、宇部興産、神戸製鋼所、東京製鐵、山九、日新製鋼、愛知製鋼、日本鋼板、淀川製鋼、日立金属、王子製紙、三菱マテリアル、九州電力、トヨタ自動車、日産自動車、マツダ、日鉱佐賀の関、TOTO、リョービ、甲南電機 その他多数各工場やプラントから高い評価を頂いております。